学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「古典探究」　（数研出版）						
副教材等	新修古典文法二訂版（啓隆社）　漢文必携五訂版（桐原書店） 核心古文単語 351（尚文出版）　錬成古典３ステップオリジナル問題集（尚文出版） 改訂版プレミアムカラー国語便覧（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1･2 年次に学習した文法・句法を再確認しながら、より高度な文章を読解する力を身につけましょう。
・日々の授業内で古文単語などの小テストを行います。古語や古典常識について基本的な知識を身につけましょう。
・予習復習を徹底し、学習内容を定着させて、本文を自分で解釈し読み味わえるようになりましょう。
・古典に親しみ、先人のものの見方、感じ方、考え方を知ることで、人間や社会、自然などについての自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができます。現代にも通じる内容に共感を得られることもあれば、現代では見失われた価値観に眼を開かされることもあるでしょう。これからを生きるみなさんの思索に幅と厚みを持たせる大切な教養として、積極的に学んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
我が国の伝統的な古典文化に対する理解を深め、古典の作品や文章を読み解くために必要な知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする。
【学びに向かう力、人間性等】
古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持って積極的に古典学習に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 ・古典作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典作品や文章に現れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解している。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解している。	・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる。 ・古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉えることができる。 ・古典作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができる。 ・古典作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・古典作品や文章を多面的・多角的に評価し、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・古典の学習に興味関心を持ち、積極的に取り組んでいる。 ・古典の作品や文章などに関連のある事柄について、進んで他の作品を読んだり、様々な資料を調べたりしている。 ・古典文学の読解・鑑賞を通して先人たちの生き方や考え方、各時代の文芸理念や美意識などに触れ、新たな視点を得て人生を豊かにする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	・清少納言の感性と機知を理解し、宮廷生活のおもしろさを味わう。 ・古人の豊かな情操にふれる。 ・我が国の自然風土と言語文化の密接な関係に気づく。 ［教材］ 枕草子「二月つごもりごろに」	a:・登場人物の人間関係を把握し、敬語表現などから主語を捉えることができる。 ・日記的章段の特徴について理解し、説明している。 ・b[読]: ・変化してゆく作者の心情を捉え、作者の句が高く評価された理由を把握している。 ・宮廷生活の中で語られる作者の感性と機知を読み取り、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。 ・平安時代の貴族の文化や教養に漢籍が影響を与えていることを理解し、説明しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	・法家思想、道家思想を理解し、豊かな情操を培う。 ・幅広い知識と、真理を求める態度を養う。 ［教材］ 荘子「夢為胡蝶」 老子「無用之用」 韓非子「侵官之害」	a:「荘子」「老子」「韓非子」について正しく理解し、我が国の文化への影響を把握している。 b[読]:論の展開やたとえから思想の内容を正確に読み取っている。 c:中国古代思想史について興味を持ち、・「荘子」「老子」「韓非子」などが思想史のどのよう流れの中にあるか調べようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
2	・日記における和歌を用いた表現の特色について理解する。 ・作者の境遇についての認識を深め、心情を読み取る。 ［教材］ 蜻蛉日記「うつろひたる菊」	a:・平安時代の貴族の婚姻制度について理解し、作者周辺の人間関係を把握している。 ・言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:・和歌をとおして作者の心情を理解し、本文の読解に生かしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

		c: 日記に興味をもち、『蜻蛉日記』について関連する事柄について調べたり、平安の他の女流日記について理解を深めようとしたりしている。			
	古体詩の形式や表現について理解を深める。 詩人たちの人生観についての認識を深める。 ［教材］ 杜甫「石壕吏」	a:・押韻など古体詩の形式や表現について的確に理解し、考えを深めている。 ・それぞれの詩の背景について自分から調べて理解し、説明している。 ・漢詩のリズムや口調・抑揚に注意し、訓読することができる。 b[読]:・「石壕吏」の展開・構成を理解し、作者の社会批判を的確に読み取り、説明している。 c:古体詩について理解することを通じ、近体詩の特徴を的確に把握しようとしている。 ・杜甫や李白の社会批判の視点について、他の作品との比較の上で考えを深めようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	・登場人物の人間関係を正確につかみ、それぞれの心理の動きをたどる。 ・物語中の人物描写などを味わい、作品をとりまく時代の背景、文化的環境についての理解を深める。 ［教材］ 源氏物語「車争ひ」	a:引歌表現や歌ことば・歌の修辞の効果について理解し、説明している。 b[読]:六条御息所と光源氏の会話を適切に理解し、生き霊となった理由を説明できる。 c:『源氏物語』に興味をもち、登場人物と自分を比べるなどして、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
3	「大鏡」の構成と内容、歴史物語としての特色を理解する。 登場人物の関係、その行動や心情をとらえ、人物や事件について、作者がどのように思っているかを考える。 ［教材］ 大鏡「道長の剛胆」	a:・登場人物の関係や本文で用いられている語句の意味、敬語の用法について理解している。 b[読]:登場人物の行動を整理し、心情の変化を適切に読み取っている。 c:登場人物に対する作者の意見を読み取り、説明しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	・『史記』の文章に親しみ、司馬遷の描写力の見事さを鑑賞する。 ・『史記』の文章表現の妙味や、そこに用いられている故事成語などを理解し、言語感覚を豊かにする。 ・伝記の読解を通じて、そこに示されている人間観や歴史観を知り、人生や運命について考えを深める。 ［教材］ 史記「廉頗・藺相如」	a:史伝における文章の構成や展開の仕方について理解している。 b[読]:・廉頗・藺相如の人物像や二人の関係について適切に把握し、説明している。 ・「刎頸の交はり」が、現代でも通じる言い回しであることを理解し、用例を説明している。 ・本文の構成や展開を正確に理解し、人物の行動や心情を的確にとらえ、読み深めている。 c:『史記』について興味を持ち、時代背景や地理的関係を調べたりしようとしている。 ・司馬遷の歴史観や人物観を理解し、自らの人生観に役立てようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	・俳諧のきまりや表現の特徴を理解する。 ・俳諧の表現を味わい、創作に挑戦する。 ・俳諧を芸術に高めた芭蕉の意識を理解する。	a:・松尾芭蕉と、向井去来をはじめとする門人たちについて知識を整理し、理解を深めている。 b[読]:・本文が対話形式であることを理解し、会話の主を的確に読み取っている。 ・尚白・去来・芭蕉の考え方の違いを理解し、説明している。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

		c:・俳諧の成り立ちに興味をもち、俳論を読むことをとおして俳諧の芸術性を理解しようとしている。			
	［読み比べ］ 去来抄「行く春を」				

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間